

食道がんとは

食道がん症例数(新鮮例)と治療法
食道がんに対する治療フローチャート

当院ではさらに
**最新の乳がん診療が
可能となりました**

乳腺超音波検査のすすめ
乳がん検診予約受付について

セカンドオピニオン外来のご案内

医療相談室のご案内

高額療養費制度の変更について

講演会のご案内

食道がんとは

日本では1年間に1万3千人が食道がんになり、およそ1万人の方が亡くなっています。この比率で計算すると北海道では毎年550～600人が食道がんになり、500人前後の方が亡くなっていることとなります。食道がんはがんの中でも治療困難な疾患の一つですが、最近では診断や治療法が進歩して、治る例が以前より増えています。

原因については詳しくわかっていませんが、喫煙やアルコール多飲などが、がん発症に影響しているようです。

50歳以上の男性に多く、特に喫煙、飲酒歴の長い人は1年に1回の内視鏡検査をおすすめします。

診断

症状はつかえ感が一番多い訴えですが、早期のがんでは症状がでないことが多いです。

診断方法には、内視鏡やバリウムによる検査があります。早期がんの発見には入念な内視鏡検査を行います。その時はヨードを塗布する(かける)ことが必要です。ヨードを塗布するとしみて辛いのですが、早期のがんを見逃さないためには重要です。

バリウム検査は、病巣の広がりや深さなど、全体像の診断に必要です。

内視鏡的超音波検査は、がんの深達度やリンパ節転移の有無などの診断に重要です。

当院では、昨年よりPET-CT(ペット-CT)が、がんの広がりや、再発の発見に大いに役立っています。しかし、このPET-CTには内視鏡治療が出来るような早期のがんは写りません。

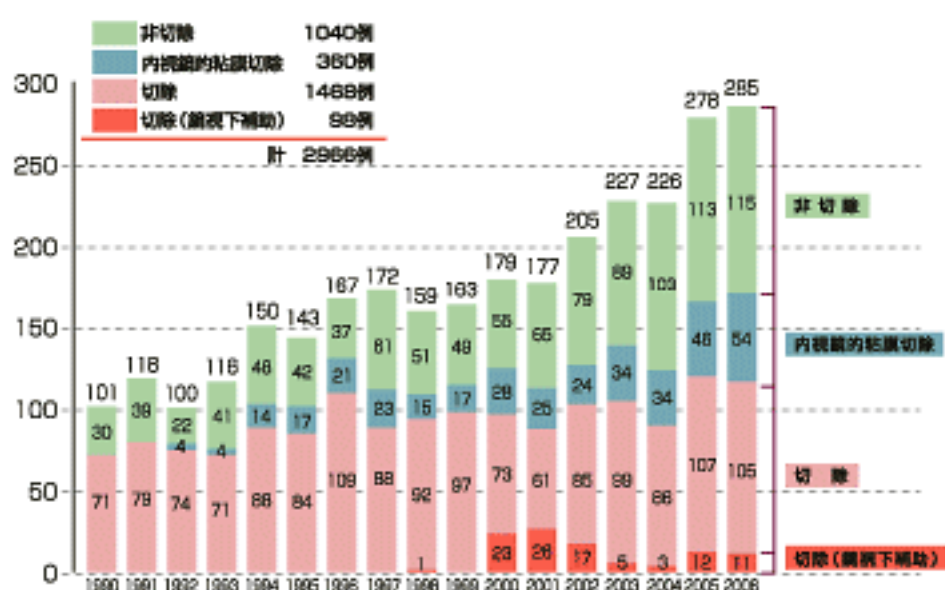
それぞれの検査方法には特色があります。よく説明を受け、適切な検査を適切な時期に受けることが重要です。

恵佑会札幌病院の治療方針

恵佑会札幌病院を訪れた食道がん患者さんの代表的な治療の流れ(右ページの食道がんに対する治療フローチャート参照)を示します。もちろんご本人やご家族の希望も十分に考慮しながら治療をいたします。

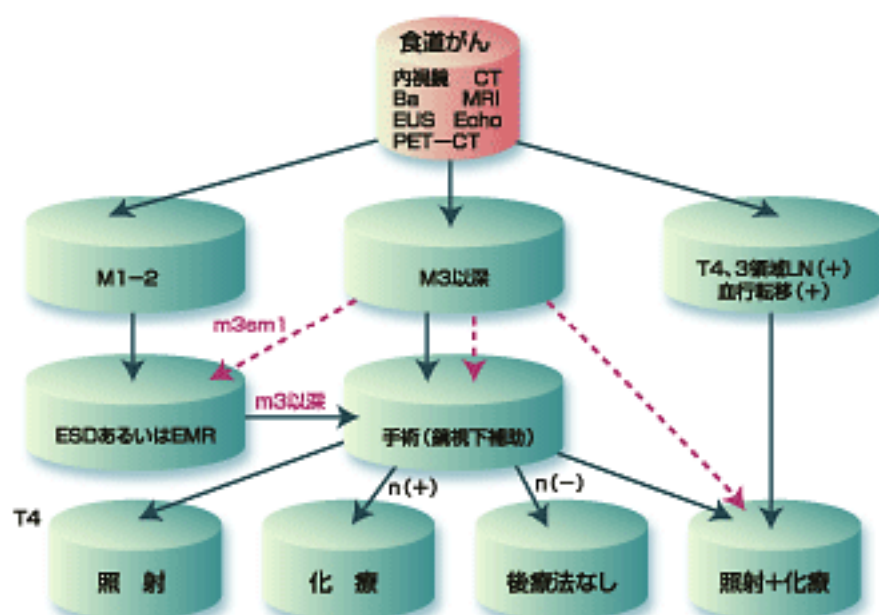
たくさんの情報がありますが、それぞれの治療法には利点、欠点がありますので、説明を受け、理解することが必要です。

食道がん症例数(新鮮例)と治療法 1990~2006年



治療後5年以上生存する割合を「5年生存率」で表しますが、内視鏡的粘膜切除の治療はほぼ100%治ります。それ以外の外科切除後では、全患者さんの5年粗生存率(食道がん切除治療を受けた全員の生存率、がん以外で亡くなった人も含む)は46.3%、そして5年原病生存率(食道がんのみの原因で亡くなった人)は56.8%です。

食道がんに対する治療フローチャート



治療法には 1.切除、2.放射線治療、3.化学療法(抗がん剤)、4.放射線化学療法、5.緩和治療があります。

次回は「治療法」について掲載します。

当院ではさらに最新の乳がん

当院では今までのがん診療に、乳がんに対してもさらに積極的に対応するため、最新機器を導入いたしました。乳がんの検診から検査・治療（手術・化学療法・放射線）・緩和医療と一貫したがん診療が強化されたこととなります。

乳がんは早期発見が重要です。そして見落としのない検診・診断が求められます。

当院は最新の機器として、マンモグラフィーを一新し、エラストグラフィー（しこりの硬さを参考に良性・悪性の判断が可能）を備

えた超音波装置を導入いたしました（右ページ参照）。すでにCT・MRI・PET検査機器がありますので、いわゆる乳がん診断検査はすべて可能となります。

当院の担当は呼吸器・乳腺外科です。乳腺疾患でご心配の方はぜひ、検診を受けてみてください。また、当院の特徴として乳房形成も積極的に行っています。セカンドオピニオン・ご相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

鈴木 康弘（呼吸器・乳腺外科）

（乳がん診療ガイドラインから一部抜粋）

乳房のしこりの診断には どのような検査が行われるのですか？

一般的には問診・視触診、マンモグラフィー、超音波検査があります。さらに必要に応じてMRI検査、CT検査、PET検査、細胞診・組織診などがあります。

1. 問診では、月経の状況・家族でがんに罹った方の有無・しこりがあればいつ気付いたか、大きさの変化、生理との関係などをお聞きします。
2. 視触診では乳房やリンパ節の状態、乳頭の湿疹や分泌物がないかを観察します。最後に、しこりがあるかよく調べます。
3. マンモグラフィーとは、乳房のX線撮影のことです。より診断をしやすくするために乳房を引き出し薄くして撮影します。そのため少し痛みが伴います。放射線の被ばく量は、自然界の放射線レベルと同じくらいの低さなので心配ありませんが、妊娠初期の方は念のために撮影を受けないでください。
マンモグラフィーでは腫瘍や石灰化などが確認できます。これらは良性疾患でも出現しますが、がんを疑う指標となります。
4. 超音波検査はエコーとも呼ばれますが、人体に危害のない超音波でしこりがあるかどうかの検査をします。乳腺密度の多い方はマンモグラフィー検査では診断しにくい場合がありますが、そのような場合でも超音波検査では高率にしこりの診断をすることができます。しかし、マンモグラフィーでしか発見できない乳がんもあるため、精密検査では両方の検査を行うことが通常となっています。
5. MRI（エムアールアイ）検査、CT（シーティー）検査、PET（ペット）検査は特殊な検査ですが、ご存知の通り、乳がんの診断にも威力を発揮します。PET検査は乳がん以外の全身の病変に対しても有効です。
6. 細胞診・組織診は最終診断のために行われます。細胞や組織を採取する際、細い針を使用する場合と、局所麻酔を使ってやや太い針を使う場合がありますが、いずれも安全に行うことができます。

ん診療が可能となりました

乳腺超音波検査のすすめ

当院は、腫瘍の硬さが色でわかる、世界初の機能を備えている超音波装置を導入しています。通常の超音波検査と同時に検査することができます。詳しくは、当院医師にご相談ください。

日立メディコ社製
EUB-7 500



2枚の画像には矢印で示した腫瘍があります。良性が悪性か、画像を見ただけでは判別できません。



柔らかい 硬い

悪性の腫瘍は硬く、良性の腫瘍は悪性に比べ柔らかい性質をもっているため、硬さを識別できることは乳腺の検診に有効です。

乳がん検診予約受付について

札幌市では、40歳以上の女性を対象に乳がん検診を実施しています。当院でも予約制で、乳がん検診を受け付けています。

乳がん検診対象者および料金（札幌市在住40歳以上の女性で偶数の年齢時）

40歳以上50歳未満の方……1,800円

50歳以上の方……1,400円

2年に1回、偶数の年齢時のみ受診できます。

検診内容／

問診・視診・触診・マンモグラフィー検査（乳房エックス線撮影）

検診曜日／月曜日（午前）、火・木曜日（午後）

※初診の方でも予約・検診できます。

※検査・診察も含め、受診時間は60分～90分程度かかります。

お問い合わせは

地域医療連携室

☎ 011-863-8800

受付時間／9:00～17:00

（平日の月～金）

セカンドオピニオン外来のご案内

当院以外の医療機関を受診している患者さんを対象に、診療内容や治療方針に関して当院の専門医の意見を提供し、今後の治療方針の選択に際して参考にしていただくことを目的としています。

対象疾患および担当医、相談日は以下の通りです **予約制**

●対象疾患／食道がん、胃がん、大腸がん、胆のう・胆管がん、膵臓がん、肝臓がん

担当医／細川 正夫 院長

相談日／水曜日 9:00～10:00

●対象疾患／肺がん、縦隔腫瘍、乳腺腫瘍

担当医／岡安 健至 副院長

相談日／火曜日 9:00～11:00

相談時間および費用

1. 相談時間は60分以内とさせていただきます。

相談時間には、お持ちいただいた資料をもとに医師が疾患状況の判断を要する時間および主治医への報告書作成時間を含みます。

2. 保険診療が適用されませんので以下の費用をお支払いいただきます。

ご相談料(60分以内)……12,600円(税込)

※ただし30分未満の場合は7,350円(税込)

予約方法

完全予約制です。
必ず事前に、お電話にて地域医療連携室までお申し込みください。
(ご本人もしくはご家族の方に限ります)



お問い合わせは

地域医療連携室

☎ 011-863-2101
(病院代表)

受付時間／8:30～17:30
(平日の月～金)

医療相談室のご案内

医療相談室では、病気をめぐって起こる様々な問題(例えば医療費や生活費、入院についての不安・心配事、退院後の生活や療養についての心配、年金や社会保険制度、介護保険や身体障害者手帳などの社会福祉制度に関すること、誰に相談して良いかわからないこと等)について、ともに考え、解決に向けてお手伝いしています。

ご相談内容についての秘密は厳守いたします。ご相談は無料です。ご希望の際には、右記宛てにご連絡、もしくは1階総合受付にお声を掛けてください。医療ソーシャルワーカーが対応いたします。



お問い合わせは

☎ 011-863-2101
(病院代表)

受付時間／9:00～17:00
(平日の月～金)

医療ソーシャルワーカー
久住(くすみ)・石井・福士

高額療養費制度の変更について

70歳未満の方が入院したとき等の高額療養費の支給方法が変わります。

平成19年4月から、70歳未満の方の高額療養費制度が変わります。

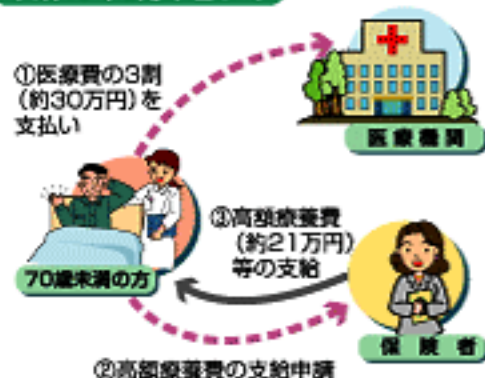
国民健康保険、社会保険などの保険者が発行する「限度額適用認定書」を提示することにより、窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。そのため、医療機関の窓口で多額の現金を支払う必要がなくなります。ただし、適用は入院にかかる医療のみです。（入院の食事代、その他については別途かかります。）なお、外来は適用外です。

※申請手続きの後、「限度額適用認定書」を1階総合受付に必ずご提示ください。ご提示がない場合は、従来通りのご請求となりますのでご了承ください。

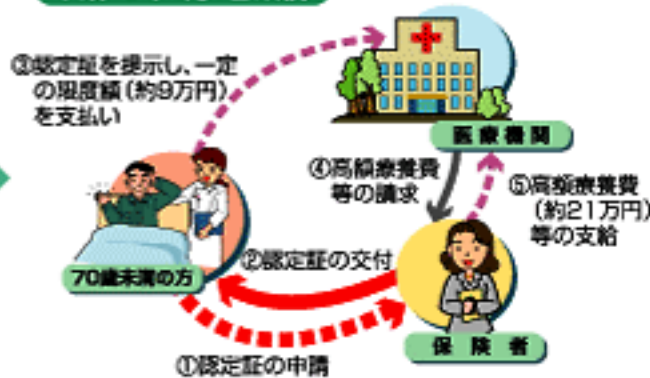
限度額は収入によって異なります。「限度額適用認定書」の発行手続きに関する内容は、各保険者（国民健康保険の方は市町村へ、社会保険の方は各社会保険事務所等）へおたずねください。

（例：一般的な収入の方が手術で入院し、医療費が約100万円かった場合）

平成19年3月末日まで



平成19年4月1日以後



講演会のご案内

禁煙と肺疾患について、一般の方にもわかりやすい講演を企画いたしました。興味をおもちの方はぜひご参加ください。

テーマ：「禁煙のすすめ」

講師：恵佑会札幌病院 呼吸器外科部長 山崎 成夫

日時：平成19年8月8日(水) 18:00～19:00 (開場17:30)

会場：恵佑会札幌病院 7階会議室

費用：無料

申込み：不要 当日直接会場へお越しください。



編集 後記

今回の「恵佑会札幌病院だより」では、当院でのがん医療の代表として、食道がん治療の一部を紹介しました。本当に最近では進歩が早く、知らないうちに新しい技術が導入されているのには驚かされます。知らないでのんびりと平和に暮らすのもいいですが、せつかくの情報を必要な時のために頭の隅に古い記憶と入れ替えておくのも悪くないと考えています。

ところで、春からは新しい仲間が加わり、診療体制が少し変わっています。この夏にはホームページも更新する予定ですので、ぜひそちらも見てください。

編集責任者 穂川 格

医療法人 恵佑会札幌病院

理事長・院長 細川 正夫

■所在地 〒003-0027
札幌市白石区本通14丁目北1番1号

■電話・FAX番号 TEL 011-863-2101 (代表)
FAX 011-864-1032

■診療科目 外科・消化器科・呼吸器科・気管食道科・
呼吸器外科・耳鼻咽喉科・形成外科・放射線科・
麻酔科・泌尿器科・アレルギー科(耳鼻)・
歯科・歯科口腔外科

■病床数 一般272床(内24床緩和ケア病棟)

■併設施設 恵佑会臨床病理学研究所
恵佑会放射線画像センター

■面会時間 平 日 午後3:00～午後7:30
土日・祝日 午前10:00～午後7:30

■各病棟電話番号 [1病棟] ☎864-9958 [2病棟] ☎864-9979
[3病棟] ☎864-9980 [4病棟] ☎864-4276
[5病棟] ☎864-4278 [6病棟] ☎864-4277
(午後9:00以降のお電話は、緊急時以外ご遠慮ください)

■交通機関 地下鉄／東西線「南郷13丁目」駅下車、徒歩約7分
(3番出口より国道12号線方面へ約500メートル)

JR北海道バス／JR北海道バスターミナル
札幌駅・新札幌駅・北広島方面より
1、1-1、13、15、22、24、26、33、34に
ご乗車ください。

中央バス／地下鉄東西線白石駅バスターミナルより
34にご乗車ください。

バスはすべて「白石神社前」で下車(快速以外は停車いたします)

